

ねっとわあく

223 NOVEMBER



9月9日、2012国際協同組合年長野県協同組合フェスティバルを開催しました。(関連記事2P-3P)

CONTENTS

●長野県協同組合フェスティバル……………2～3	消費者力向上学習会……………7
●機関会議報告	●会員生協活動報告
第6回理事会……………4	長野日本無線生協通常総会……………8
●県生協連活動報告	●県生協連役員・会員生協紹介
長野県協同組合フェスティバル	池内徳男理事……………8
第5回準備委員会……………4	大木島眞理事……………8
長野県総合防災訓練……………5	●お知らせ
栄村への視察訪問……………5	消費者問題学習会……………9
●部会活動報告	第42回長野県消費者大会……………9
6県連合同業態研修会……………6	信州大学経済学部社会科学特別講義(公開講座)
●県消団連活動報告	……………10
第5回・第6回幹事会……………6～7	●INFORMATION……………10



2012年は国連が定める国際協同組合年です。

2012国際協同組合年長野県協同組合フェスティバルが開催されました

9月9日（日）に長野市エム・ウェーブにて「2012国際協同組合年長野県協同組合フェスティバル」が開催され、関係者や一般の消費者をはじめ12,000名を超える大勢の方々に来場いただきました。このフェスティバルは、国際協同組合年の取り組みとして、組合員同士の交流や協同組合の活動を県民に広くアピールすることを目的としています。

フェスティバルの開会にあたり、和太鼓一道の演奏に続いて、大槻憲雄実行委員長（長野県農業協同組合中央会・各連合会会長）、ご来賓の長野県企画部長の原山隆一様（知事代理）、長野市農林部長の小林正幸様（市長代理）にご挨拶をいただき、また、2012国際協同組合年全国実行委員会の協同組合地域貢献コンテストにて「優秀賞」を受賞された「JAあづみ」の表彰式が行われました。

ステージでは、県内の協同組合の役職員・組合員による演奏やダンス、IYC茨城県実行委員会による二宮金次郎のキャラバン隊、人気のキャラクターショー、沖縄の伊平屋村の皆様による『エイサー（踊り）』などが披露され、また、特設ブースでの、横山タカ子先生の料理教室、働く車の展示、エアートランポリンなどに多くの来場者が結集しました。

会場内では、構成団体や構成団体のお取引先をはじめ県行政、諸団体など89のブースで、「食の安全・安心のために」、「力を合わせて助け合い」、「心豊かな暮らしのために」をテーマに、長野県の特産物、加工食品、野菜、果物やお取引先の取り扱い商品の試食や販売、暮らしに係わる相談、楽しんで学べる体験コーナー、健康チェックなどさまざまな出展がありました。

フェスティバルの最後には、上田均副実行委員長（長野県生活協同組合連合会会長理事）が挨拶を行い閉会しました。



大槻憲雄実行委員長



ご来賓：長野県企画部長 原山隆一様



ご来賓：長野市農林部長 小林正幸様



上田 均 副実行委員長

長野県協同組合フェスティバル

ステージ



▲協同組合地域貢献コンテスト表彰式



オープニング 和太鼓演奏▲



スコップ三味線演奏▲



着物リメイクファッションショー▲



二宮金次郎キャラバン隊▲



コロナ演奏▲



キャラクターショー▲



ダンスショー▲

会場内



ブース



第6回理事会を開催しました

日時：10月23日（火）9時30分～11時10分

場所：メルパルクNAGANO 4階 月の間（長野市）

出席：10名（理事9名：監事1名）

内容：以下の案件について審議を行い、承認しました。

- （1）2012年度上期活動のまとめと決算及び下期の課題
- （2）栄村復興支援の取り組み
- （3）「事業継続計画（BCP）策定に向けた学習会」及び「コープ防災塾 わがまち減災・MAPシミュレーション研修会」開催計画
- （4）2013年賀詞交歓会開催計画
- （5）2012年度下期役員研修会開催計画
- （6）「神奈川県省エネルギー・再生可能エネルギー促進条例（仮称）」の制定を求める請願署名への協力
- （7）沖縄県伊平屋村の台風被害見舞金の抛出及び災害対策積立金の取り崩し
- （8）第三次長野県環境基本計画骨子の意見募集
- （9）平成24年度長野県労働福祉協議会県政要請（案）への意見
- （10）福島県への支援活動

続いて、第5回理事会以降の機関会議、活動報告や行政・他団体から提供された情報を報告し、すべて承認されました。

※9月24日に第6回常任理事会、10月16日第7回常任理事会を開催し、第6回理事会の審議事項等の検討を行いました。



県生協連活動報告

長野県協同組合フェスティバル第5回準備委員会が開催されました

日時：10月10日（水）14時30分～15時40分

場所：生活協同組合コープながの本部 会議室（長野市）

出席：5生協（コープながの、生活クラブ長野、長野医療、東信医療、全労災長野県本部の委員と県生協連担当理事・事務局11名）

内容：尾崎洋子委員長（県生協連理事）が議長を務め、議事を進行しました。

事務局が、第4回準備委員会及びIYC長野県実行委員会第15回幹事会の報告を行い確認しました。協議事項では、IYC長野県実行委員会で確認されたフェスティバルのまとめと決算報告について提案し確認しました。また、各委員からはフェスティバルの振り返りや次年度に向けての意見、要望が出され共有しました。

その他、9月15・16日に行われた「JA信州うえだ主権の上小地区協同組合まつり」に参加された会員生協よりまつりの報告や今後に向けての要望が出されました。この委員会は今回を持って終了する旨を確認しました。



長野県総合防災訓練が開催されました

日時：10月21日（日）※生協関係の訓練時間は、11時45分～12時15分

場所：上田市 千曲川市民緑地公園上堀グラウンド（主会場）

参加：コープながの、生活クラブ生協長野、東信医療生協、県生協連から8名参加

訓練内容：救援救急物資調達・輸送（陸送）・給食（炊き出し・おにぎり）《県生協連のみ》

内容：長野県総合防災訓練は、災害対策基本法・長野県地域防災計画に基づいて防災関係機関と自主防災組織・地元企業・地域住民・諸団体などが相互に連携して各種の防災訓練を総合的に行うもので、毎年県内の市町村が会場となって実施され、今年は上田市での地震による被害などの想定で開催されました。全体で65の訓練が行われ、また、地域を限定した「緊急・災害情報メール」の配信なども試験的に行われました。県生協連からは、救援緊急物資調達・輸送（陸上）訓練において、コープながの、生活クラブ生協長野及び東信医療生協の車両が参加し、救援物資を本部前に輸送する訓練を行いました。

また、JA長野中央会と共に給食訓練用のお米の提供を行い、炊かれた米を日赤奉仕団がおにぎりにし、関係者に配布されました。



県生協連理事会が栄村を訪問し、島田茂樹村長と懇談しました

日時：10月23日（火）12時30分～16時30分

参加：栄村：島田茂樹村長はじめ3名

生協：生協連役職員（9名）、コープながの職員（2名）

昨年3月12日に発生した長野県北部地震で大きな被害に見舞われた栄村を支援するために、県生協連では村との協議を行ってきましたが、今回、県生協連理事会として現地を訪問し、島田茂樹村長と今後の支援について懇談しました。

当日は、中条温泉「トマトの国」で昼食をとり、栄村の斎藤文成商工観光課長、福原洋一栄村振興公社事務局長の案内で、被害の大きかった青倉地区と横倉地区の50軒の仮設住宅から山を越えて北野天満温泉を視察し、新潟県境の志久見川沿いに新潟県津南町に出て村に戻りました。

視察の後、「さかえ倶楽部スキー場」の会議室で、島田茂樹村長を交えて懇談を行いました。島田村長から復興状況や他県との交流についてお聞きし、斎藤課長から「福幸そば」「福幸そばカップ」の発売について説明を受けました。懇談を通じて、今後も村の復興を支援するために、相談しあいながら継続的に取り組んでいくことを確認しました。

